

市や議会の対応にがっかり

松江市乃木福富町

舟木 敏子 72歳

松江市役所の建て替え

については、現在地でなくともよいのではないかと、建物の構造についてもおかしいなと思っただ。150億円もの大金をかける必要があるのかなとも。しかし、どこで

松江市庁舎建て替え

どのように意思表示をするのか、実際分からなかった。

市役所は職員、市長、市議の皆さんの仕事現場で、観光の場ではないと思う。市長さんが自分のお金で建て替えをされるなら、どうぞお好きな場所にと云えるが私たちの税金で建てるのだ。今ままで市民の意見を聞いたと言われるが実感はない。

市長や市議さんは、いまさらという考えのようだが、このたびはたくさんの方の意見を聞くことができた。署名活動を起こしてくださった方たちにお礼が言いたい。

そして、1万4千人余りの署名を、「権利の乱用」と軽く扱われた市長、住民投票条例に反対された市議さんにがっかりした。これから、新しい市役所は観光地になるかもしれない。「あの問題になった市役所です」と。

市民への市議の説明不十分

松江市乃木福富町

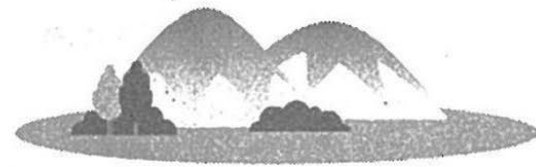
樋口 速 68歳

先月、本紙に入っていた松江市役所からの折り込みチラシに「新庁舎整備事業について改めて皆さまにお伝えしたいこと」とが列記されていました。詳細にわたり概要や方向性など十分に理解できま

3月に本欄を通じて安全性、機能性などを配慮していただければ、現地立て替えに賛成という意見を

局の緊縮財政の見通しが立てば、前へ進んでいくべきでしょう。

新庁舎建設では現地立て替え計画に対する市民団体の活動が多く取り上げられました。私は今年



を表明しました。

ただ気になったのは、

150億円という高額な事業費です。今後、市当

反省という点では、各市議会議員の住民への説明が希薄で遅かったことです。全市民代表の議員の方々ですので、常に情報交換は責務だと思えます。以前に私の地区総会では、必ず市議（故人）の方が市政のことを丁寧に説明されていました。十分に行政と住民のパイプ役になっていただいた記憶があります。

来年に新庁舎工事が始まると思いますが、どうか市民が誇れる庁舎が完成することを願っています。

松江市庁舎建て替え

直接請求 市民の正当な権利

松江市浜乃木

杉谷 喜明 61歳

松江市庁舎建て替えについて、市民が実施前に説明と検討を要求する住民投票条例案は議会で否決されたが、この過程でさまざま学ぶことがあり大変有意義だった。最も

松江市庁舎建て替え

明快だったのは、本紙が取材した哲学者の國分功一郎氏の10月14日付記事だった。

時期がいつであろうと適切な直接請求は市民の権利であること、そして市長は市民が「権利を乱用」したと言うには法的根拠を示す必要があるとのこと、松江市長に対し、哲学者がくぎを刺し

た形になった。

哲学とは難しそうだが「どう行動するか」を考える学問である。よって、哲学者の國分氏が市民運動を支援し、市民を啓発するのは当然のことだろう。

市の説明が不十分とはいえ、行政の手続き期限が迫るこの時期に請求するのは、市長の言われる通り市民運動が迷惑行為なのかと一瞬罪悪感を感じたが、杞憂きゆうであった。